

2020年12月22日

日建連表彰2020「土木賞」「BCS賞」全26件を決定

日建連表彰は、土木分野の「土木賞」と建築分野の「BCS賞」により構成する新たな表彰制度として、今年1月より募集を開始し、土木賞には58件、BCS賞には75件の応募があり各々選考を進めて参りました。4月には、新型コロナウイルスの影響により選考を一時中断し、当初11月に予定していた表彰式も延期いたしました。

その後、各々選考を再開し11月5日の日建連表彰委員会(委員長：宮本洋一(清水建設 会長))において、土木賞の受賞構造物を11件(特別賞1件を含む)決定し、このたび12月17日にBCS賞の受賞作品15件を決定、合わせて日建連表彰 全26件を決定いたしました。

【 日建連表彰 】

第1回土木賞 11件 (特別賞1件を含む)
第61回BCS賞 15件

※ 詳細は別紙を参照

【 表彰式 】

日時：2021年4月19日(月) 14:00~16:00

会場：The Okura Tokyo (東京都港区虎ノ門2-10-4)

※ 今般の新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、祝賀会は中止し表彰式のみを開催いたします。

以上

(本件に関する問い合わせ先)

一般社団法人 日本建設業連合会(東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館8F)

表彰式等：企画調整部(泉澤：03-3553-0703)

土木賞：土木第一部(坂本：03-3552-3201)、BCS賞：建築部(高橋・染谷：03-3551-1118)

■日建連表彰2020 受賞一覧

(五十音順)

第1回土木賞

第61回BCS賞

阿蘇大橋地区斜面防災対策工事 (熊本県阿蘇郡)	追手門学院大学 ACADEMIC-ARK (大阪府茨木市)
天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備流入部建設工事 (京都府宇治市)	オーテピア 高知新図書館等複合施設 (高知県高知市)
荒瀬ダム本体等撤去工事 (熊本県八代市)	関西外国語大学 御殿山キャンパス グローバルタウン (大阪府枚方市)
国道45号夏井高架橋工事におけるi-Bridgeの取組み (岩手県久慈市)	資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK (神奈川県横浜市)
鶴田ダム再開発事業 (鹿児島県薩摩郡)	上越市立水族博物館 うみがたり (新潟県上越市)
阪神高速道路 大和川線シールドトンネル工事 (大阪府堺市)	水天宮御造替 (東京都中央区)
福島第一原子力発電所陸側遮水壁(凍土壁) (福島県双葉郡)	須賀川市民交流センターtette (福島県須賀川市)
三種浜田風力発電所建設プロジェクト (秋田県山本郡)	東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス (東京都目黒区)
八ッ場ダム本体建設工事 (群馬県吾妻郡)	豊中市立文化芸術センター (大阪府豊中市)
横浜北線鉄道(JR、京急)交差部新設工事 (神奈川県横浜市)	とらや 赤坂店 (東京都港区)
- 特別賞 -	NICCA イノベーションセンター (福井県福井市)
湖陵多伎道路多伎PC上部工事 (島根県出雲市)	日本橋二丁目地区プロジェクト (東京都中央区)
	パッシブタウン黒部 第1街区 (富山県黒部市)
	日向市庁舎 (宮崎県日向市)
	福井県年縞博物館 (福井県三方上中郡)

■ 日建連表彰2020 選考過程及び概要

－ 第1回土木賞 －

－「八ッ場ダム本体建設工事」など11件－

- ▶ 土木賞は、全国各地からの応募案件 58 件のなかから、選考委員会の厳正な選考を経て、11 件(特別賞 1 件を含む)を決定しました。選定された受賞案件は、過去に事例がないような極めて特殊かつ過酷な条件下における施工(阪神高速大和線シールド、福島第一、横浜北線、天ヶ瀬ダム)、環境負荷を抑え、新たな環境を創生するための施工(三種浜田風力、荒瀬ダム撤去)、早期完成の社会的要請に応える施工(阿蘇大橋地区防災対策、八ッ場ダム、鶴田ダム、夏井高架橋)など、各案件の様々な課題を克服するための施工プロセスが評価されました。
- ▶ 例えば「八ッ場ダム本体建設工事」は、コンクリート打設能力の大幅向上やプレキャストコンクリートの積極活用、ICT等の新技術の活用など、数々の施工プロセスの改善により、大幅な工程短縮と高い品質確保を実現したプロジェクトであり、令和元年に発生した台風 19 号では、試験湛水中にありながらも、洪水貯留に対して問題なくその機能を発揮し、ダムによる治水効果を広く示したことが高く評価されました。
- ▶ また、特別賞の「湖陵多伎道路多伎PC上部工事」は、小規模工事ながら、生産性向上のためにCIMを積極的に取り入れ、それを複合現実技術と連携させることにより、現場作業や出来形・品質管理作業の効率化や省人化に成功したプロジェクトであり、“モノづくりの原点”として施工プロセスを支える技能労働者の作業の効率化を徹底した点が優れており、特別賞に値するものとして評価されました。

－ 第61回BCS賞 －

- ▶ 第61回BCS賞には広く27都道府県から75件の応募がありました。建物用途は複合施設(16件)が最多で、学校施設(13件)、事務所ビル(9件)、病院・医療施設、官公庁等施設(各5件)、商業施設、ホテル、研究所、博物館(各3件)、劇場、住宅(各2件)、そのほかに、宗教施設、図書館、工場等となっています。
- ▶ 今年はコロナ禍の影響で、応募された建築物の運用も通常と異なる中で、応募者の方々に例年以上にご協力をいただいていたの現地調査となりました。
- ▶ 現地での建築主、設計者、施工者等からの実際の作品に即した説明や質疑を踏まえ、選考委員全員による合議での厳正かつ詳細な審査が行われ、東京・大阪の大都市圏以外の地域の7件を含む、多彩な用途の受賞作品15件が選ばれました。
- ▶ BCS賞の特色の一つは建築主・設計者・施工者による「三位一体」を重視するところがありますが、今回も、建築主の熱い想いを設計者・施工者がその技術や叡智を結集して具現化した作品が多くありました。また、計画段階でのワークショップなどによるコンセプトの具現化、周辺地域・環境との融合、自然条件や先進技術を活用したエネルギー消費の抑制、運用後のソフトや関係者を巻き込んだ活動による価値の向上などの取り組みにより魅力が高められている素晴らしい建築作品が選ばれました。デザインや機能が優れていることに止まらない、建築文化の高まりを感じさせる意欲的な作品が揃っています。

■ 日建連表彰2020 選考委員

(五十音順・敬称略)

第1回土木賞

第61回BCS賞

木村 亮 (京都大学)	赤松 佳珠子 (㈱シーラカンストアソシエイツ) (法政大学)
岩波 基 (早稲田大学)	伊香賀 俊治 (慶應義塾大学)
田島 芳満 (東京大学)	賀持 剛一 (㈱大林組)
東川 直正 (国土交通省)	川島 克也 (㈱日建設計)
野中 賢 (㈱日経BP)	国府田 道夫 (㈱三菱地所設計)
酒井 利夫 ((一社)建設コンサルタント協会)	後藤 春彦 (早稲田大学)
豊岡 司 ((一社)日本建設機械施工協会)	菅 順二 (㈱竹中工務店)
樋口 義弘 (清水建設㈱)	竹内 徹 (東京工業大学)
曾根 浩 (㈱安藤・間)	徳久 光彦 (戸田建設㈱)
東野 光男 (㈱大林組)	堀部 安嗣 (堀部安嗣建築設計事務所) (京都造形芸術大学)
	松村 正人 (大成建設㈱)
	野城 智也 (東京大学)